

メルマガ全部協プライムニュース

2018年3月号

<http://zenbukyo.or.jp>

このメールは、組合員、賛助会員、及び配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

C O N T E N T S

※メルマガの配信容量を抑えるために、添付資料(付録など)を、一部を除き、記事の中に記載の URL からダウンロードにより配信しています。お手数をおかけしますが、記事中に記載されている URL からダウンロードしてご確認ください。

- 1, 「メルマガ全部協プライムニュース」とは
- 2, 「オートモーティブプライムニュース」とは

- 3, 全部協活動報告
 - 1) 「第 22 回事業運営・情報専門部会合同委員会」開催
 - 2) 「第 24 回機関誌編集委員会」を開催
 - 3) 野村総研との情報交換
 - 4) スズキ国内(株)部品用品課と懇談会
 - 5) ジェイシーレゾナンスと話し合い

- 4, 支部・ブロック協議会活動報告
 - 1) 沖縄県自動車部品商組合が研修会実施

5, 統計情報

自動車販売統計

整備工場統計

6, 事務局からのお知らせ

- 1) 部工会「自動車部品出荷動向調査」結果を発表
- 2) 全部協が ETC2.0 車載器セットアップ登録事業者に
- 3) 「国際オートアフターマーケット EXPO2018」開催
- 4) 国土交通省がタカタ製エアバッグのリコール改修を呼びかけ
- 5) ドライブレコーダー販売台数が急増
- 6) 「自動車点検整備推進協議会」および「自動車不正改造防止推進協議会」を開催

7, 全部協会議・活動日程

8, メルマガ配信アドレス登録のお願い

9, 付録

- 1) 「Zen-bukyo Tool モール」利用の Q&A
- 2) メルマガ添付版: デッドストック部品運用ガイドライン
- 3) ビジネスレポート
- 4) リパーツダイレクトの広告
- 5) その他の広告リンク
 - ・ショーワグローブ株式会社

「1 | 「メルマガ全部協プライムニュース」とは

イ、全部協<内部情報専門>の「メールマガジン」です。

ロ、理事会や委員会、組合の各種事業活動及び組合員への連絡事項を
発信します。

ハ、<毎月>、組合員、賛助会員及び所管官公庁、協力企業に配信します。

| 2 | 「オートモーティブプライムニュース」とは

- イ、部品商の〈顧客向けの情報誌〉です。
- ロ、〈奇数月発行〉のタブロイド版の「紙面情報誌」です。
- ハ、補修部品情報はもちろん、卸問屋企業や部品メーカーからの情報、自動車業界動向、各種技術情報、全部協の諸活動、等々を発信して参ります。
- ニ、〈希望を募り「無料」で〉組合員・賛助会員へ配送します。
- ホ、組合員の営業ツールにすることを目的にしています。

| 3 | 全部協活動報告

※各委員会・会議の詳細は、全部協ホームページの組合員ルームに掲載される議事録をご確認ください。

1)「第 22 回事業運営・情報専門部会合同委員会」開催

事業運営・情報専門部会は 2 月 16 日に合同委員会を開催しました。ETC2.0 車載器セットアップ事業開始に向け、関連機器など各種費用の価格設定等について協議しました。また、共同購買事業に関して自動車部品商社および部品メーカーの 2 社と、委員会等会議費用削減に関連し Web 会議システムの開発販売を行う企業とそれぞれ協議を行いました。

2)「第 24 回機関誌編集委員会」を開催

編集委員会を 2 月 20 日に開催し、機関誌「オートモーティブプライムニュース」12 号(3 月号)の紙面割りなどについて協議しました。

3) 野村総研との情報交換

2月26日、野村総合研究所・コンサルティング事業部との情報交換を事務局にて行いました。全部協から新戸部理事長はじめ、森川副理事長が参加し、自動車補修部品流通の現状や優良部品の市場動向などについて情報を交し合いました。

4) スズキ(株)国内部品用品課との懇談会

2月27日、スズキ(株)国内部品用品課との懇談会を実施しました。全部協からは新戸部理事長はじめ森川副理事長、前田副理事長、山下副理事長、今川流通問題専門委員らが参加し、意見・情報交換を行いました。

5) ジェイシーレゾナンスと話し合い

機関誌「オートモーティブプライムニュース」が創刊2年の節目を迎えることから、2月27日に制作委託先のジェイシーレゾナンスとともに、今後の機関誌の方向性等について話し合いを行いました。

4 | 支部・ブロック協議会活動報告

1) 沖縄県自動車部品商組合が研修会実施

添付の PDF データ「04_01_okinawa.pdf」を
ご覧下さい。

5 | 統計情報

国交省統計 URL

認証・指定工場数及び新規・廃止状況(速報)

<http://www.mlit.go.jp/common/001223418.pdf>

優良認定工場数(速報)

<http://www.mlit.go.jp/common/001223419.pdf>

自販連 URL 未更新

ブランド別新車販売台数概況 2018 年 2 月

<http://www.jada.or.jp/contents/data/hanbai/brand01.html>

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

軽四輪車新車販売速報 2018 年 2 月

<http://www.zenkeijikyo.or.jp/statistics/4soku>

6 | 事務局からのお知らせ

1) 部工会「自動車部品出荷動向調査」結果を発表

日本自動車部品工業会(部工会)が会員部品メーカー346社を対象に行った平成28年度「自動車部品出荷動向調査」結果によると、28年度(平成28年4月～29年3月)の部品出荷額は19兆7064億円で、27年度から3.1%の増加となりました。

全出荷額のうち、四輪車用補修部品用品市場への出荷額は1兆5871億円で前年度比1.9%増加しましたが、このうちアフターマーケットにあたる直接

市場向け 1 兆 569 億円で同 97.7%となり前年度の出荷額を下回りました。

2) 全部協が ETC2.0 車載器セットアップ登録事業者に

2 月号でもお知らせしましたが、全部協はこのほど(財)ITS サービス高度化機構と契約書を締結し、ETC 車載器および ETC2.0 車載器セットアップ登録事業者として登録されました。

これにより、セットアップ店として車載器セットアップ事業を行う店舗を組合員の中から募集します。正式な募集は 4 月から開始する予定です。

3) 「国際オートアフターマーケット EXPO2018」3 月に開催

カーアフターマーケットの専門展示会「国際オートアフターマーケット EXPO2018」(IAAE2018)が 3 月 14 日から 16 日までの 3 日間、東京ビッグサイトで開催されます。

自動車部品用品、機械工具、関連サービス等のカーアフターマーケット関連 275 社・団体が出展します。また「自動車補修部品ビジネスフォーラム」「オートアフターマーケットサミット 2018」などのシンポジウムやセミナー、出展社プレゼンテーションも多数行われます。

なお、全部協組合員は下記 URL に添付した特別招待券から事前登録すれば入場無料です。

IAAE2018 特別招待券 URL

http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201803/06_03_IAAE2018_zenbukyo.pdf

4) 国土交通省がタカタ製エアバッグのリコール改修を呼びかけ

5月からタカタ製エアバッグのリコール未改修車は車検を通すことができなくなります。これに伴い、国土交通省では、カーユーザーおよび整備事業者に対して注意喚起するポスター・チラシ2種を作成しました。ユーザー向けポスターでは、リコール未改修車の場合は車検が通らなくなることを強調し、早急にリコール作業を実施するよう促しています。

また、整備事業者向けポスター(下記)では、ユーザーから車検の依頼があった際は事前に検査システムで未改修車かどうかを確認し、該当していた場合はディーラー等と調整のうえリコール改修を行い、改善措置済証を取得するよう呼びかけています。

国土交通省からの緊急告知

http://zenbukyo.or.jp/mailmagazine/201803/06_04_kokoushyo_zenbukyo.pdf

5) ドライブレコーダー販売台数が急増

昨年秋に東名高速道路で発生したあおり運転を原因とした事故の報道をきっかけに、ドライブレコーダーの販売が急増しています。ドライブレコーダー協議会がまとめた四半期ごとの出荷台数統計でも、ドライブレコーダー協議会が発表した昨年7～9月期の出荷台数は約43万台でしたが、10月～12月期は約86万台とほぼ倍増しています。

また平均単価はこれまで1万円台でしたが、事故報道後は2万円台に上昇しました。特にフロントだけでなくリアの映像も記録できる全方位録画対応タイプが人気となっています。

6) 「自動車点検整備推進協議会」および「自動車不正改造防止推進協議会」を開催

国土交通省、自動車関連業界団体らで構成する平成29年度「第2回自動車点検整備推進協議会」と、平成29年度「自動車不正改造防止推進協議会」が3月2日に開催されました。

昨年実施した「自動車点検推進運動」、「自動車不正改造防止運動」の

活動・収支報告やユーザーへのアンケート結果発表とともに、30年度の両運動の骨子(案)を提案しました。30年度の活動については、これまで全国统一としてきた強化月間の実施時期や重点項目を、各地域の事情に合わせてそれぞれ独自に設定することが検討されています。

〔 7 | 全部協会議・活動日程【PDF】

全部協会議・活動日程につきましては、添付の PDF データ「07_01_h30kaigiyotei_nenkan_03.pdf」をご覧ください。

〔 8 | メルマガ配信アドレス登録のお願い

このメルマガは、組合員、賛助会員の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

配信のご希望がございましたら、全部協ホームページからメルマガの配信登録をお願い致します。

http://zenbukyo.or.jp/mail_form2.html

組合員と賛助会員以外の皆さまの場合は、事務局にて確認の上、配信の取り計らいをさせていただきます。

〔 9 | 付録

1)「ZEN-bukyoTool モール」利用の Q&A【PDF】

添付の PDF データ「09_01_ZENbukyotoolmool_FQA.pdf」をご覧ください。

2)デッドストック品掲載ガイドライン【PDF】

添付の PDF データ「09_02_dspguidelines.pdf」をご覧ください。

3)「ビジネスレポート」【PDF】

添付の PDF データ「09_03_businessreport.pdf」をご覧ください。

4)「リパーツダイレクト」広告【PDF】

添付の PDF データ「09_04_bwr.pdf」をご覧ください。

5)その他の広告リンク

ショーワグローブ株式会社

<http://www.showaglove.co.jp/>

メルマガ全部協プライムニュースへのお問い合わせ

本メールについてのご意見、ご感想、お問い合わせ

全部協プライムニュース メールマガジン事務局(ジェイシーレゾナンス内)

〒104-0045 東京都中央区築地 3-3-2 NEWS 築地 9F

TEL:03-5565-1642 FAX:03-5565-6909

E-mail:primenews@jc-resonance.co.jp

Copyright(C) 全部協プライムニュース メールマガジン事務局